

平成28年度事業報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

日本旅館協会は、旅館ホテル業の健全な発展を図り、もって観光立国の実現、地域経済の発展、国民の健康増進に寄与することを目的としており、課題に対処するため各種委員会を設置し、会員がメリットを享受できるよう検討を進めた。

1. 委員会の開催

(1) 総務委員会

平成28年度は委員会を3回開催した。

○第1回 平成28年8月8日

- ・定期再選考における自主点検の見直し
- ・SNS等によるリスクマネジメントについての検討

○第2回 平成28年10月21日

- ・各支部連合会会計基準の統一は複数年をかけて整理を実施
- ・会員調書での収集情報の整理
- ・宿泊実績統計調査の実施について

○第3回 平成28年12月12日

- ・定期再選考規程(案)の作成
- ・会員調書の内容検討及び項目の整理
- ・各支部連合会会計基準の統一の細部検討

(2) 観光立国委員会

28年度は委員会を4回開催した。

○第1回 平成28年8月5日

- ・熊本地震からの復興について国や各自治体の動きやSNS活用の有効性について意見交換を行った。
- ・ムスリム対応についてホテルや旅館での実際の対応や業界他団体の情報を収集し検討することとした。
- ・今年度の活動方針について意見交換を行った。

○第2回 平成28年10月6日

- ・日本政府観光局よりインバウンド観光の現状と地方誘客について概要説明を受け、

インバウンドの地方展開の方策等を検討した。

- ・経済産業省よりサービス産業の現状及び生産性向上について概要説明を受け、意見交換を行った。

○第3回 平成28年12月6日

- ・動画作成事業のテーマを「露天風呂」とし、今後の作成方法等を検討した。
- ・日本観光振興協会が実施している「観光予報プラットフォーム」の概要説明を受け、活用方策について検討を行った。

○第4回 平成29年2月22日

- ・写真による検索サイト作成について(株)アビリティコンサルタントを交えレイアウトや管理方法を検討した。
- ・IT戦略委員会と連携しサイトの作成や拡散方法を検討することとした。

(3) クレジットカード委員会

28年度は委員会を4回開催した。

○第1回 平成28年5月19日

- ・PayPalとの契約完了を受け、会員への決済サービスの周知方法等運用に向けた今後の対応について意見交換を行った。
- ・非接触型決済システムのサービスを提供する株式会社Origamiと意見交換を行った。

○第2回 平成28年8月2日

- ・国で検討されているセキュリティ強化対策やそれに伴う法改正に向けた動向説明と意見交換を経済産業省 商取引監督課と行った。
- ・PayPal 申込300軒突破に向けてシステムや導入に係るアカウント開設等のレクチャーを受けた。

○第3回 平成28年9月20日

- ・PayPal アカウント開設時や運用開始後に出てきた問題点を洗い出し、その解決策について意見交換を行った。
- ・クレジットカード利用環境セキュリティ強化に係るWebアンケートの協力について要請を行った。

○第4回 平成29年1月24日

- ・PayPal 申込軒数を増やすための意見交換を行った。
- ・不正利用防止に向けてIC取引義務化およびクレジットカード情報の非保持化に

係る動きについて、三菱UFJニコス株式会社と意見交換を行った。

(4) IT戦略委員会

平成28年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成28年4月12日

- ・昨年度の総括報告及び今後の委員会についての検討
- ・株式会社オープンドア
「トラベルコちゃんの現状と多言語検索サービス」の説明

○第2回 平成28年7月6日

- ・やど日本への横断検索の適用検討
- ・今年度の活動として以下の3つを柱とする事の決定
 1. やど日本のスマホ対応及び多言語化推進
 2. OpenWeb登録会員数増強及び全旅連との協調
 3. ITによる、新たな技術及び生産性の向上
- ・Vejapan株式会社及び、Travelzooの会社案内紹介説明

○第3回 平成28年10月7日

- ・やど日本へのトラベルコちゃんが連動する事が決定
- ・やど日本英文ページのスマートフォン対応化を決定
- ・Trustyou株式会社の会社案内紹介

○第4回 平成28年12月14日

- ・やど日本へのトラベルコちゃんが連動状況の報告
- ・スマートフォン版のトラベルコちゃんとの連動の検討
- ・やど日本英文ページ下層部の改修の検討

○第5回 平成29年2月27日

- ・やど日本のスマホ対応の進捗状況及び今後の進め方の検討
- ・トラベルコ（旧トラベルコちゃん）とのスマホ版の連動決定
- ・OTA（Online Travel Agent）に関する問題点の意見集約

また、連合会単位でのITセミナーを企画した、ITセミナーの開催実績は下記のとおり。

(ITセミナー開催実績)

北海道支部連合会

平成28年10月20日 札幌市

- ・「インバウンド集客（訪日外国人への情報の届け方）」
- 平成 29 年 2 月 16 日 函館市
- ・「インバウンド集客（訪日外国人への情報の届け方）」

東北支部連合会

- 平成 28 年 9 月 27 日 仙台市
- 平成 28 年 9 月 28 日 盛岡市
- ・「インバウンド集客訪日外国人への情報の届け先」
 - ・「単価・収益アップの最大化」
- 平成 28 年 10 月 3 日 郡山市
- ・「訪日外国人（FIT）を獲得するための
デジタルマーケティングの基本 3 つのポイント」
- 平成 28 年 11 月 7 日 青森市
- ・「自社で宿泊予約を増やす 4 つのポイント。」
 - ・「自社で宿泊予約を増やすウェブマーケティング集客術」

関東支部連合会

- 平成 29 年 2 月 9 日 東京千代田区
- ・「WEB メディアを活用した PR 手法」
 - ・「グローバルホテル最新 ICT 動向と活用事例」

北陸支部連合会

- 平成 28 年 5 月 26 日 金沢市
- ・「ネット活用でここまで変わる！外国人観光客を呼び込む方法」
- 平成 28 年 10 月 7 日 金沢市
- ・「日本旅館協会との取り組み内容とペイパルのご案内」
 - ・「石川県の誘客戦略の施策について」
- 平成 28 年 11 月 22 日 新潟市
- ・「ネットを活用した外国人観光客を呼び込む方法」
- 平成 28 年 11 月 29 日 諏訪市
- 平成 28 年 11 月 30 日 長野市
- ・「ネット活用 外国人の個人旅行者の集客術」
- 平成 28 年 11 月 30 日 富山市
- ・「IT を活用した外国人に優しい街作り～Flat 内牧の実現の為に～」

中部支部連合会

- 平成 28 年 10 月 26 日 名古屋市
- ・「インバウンド集客～外国人観光客への情報の届け方～」

関西支部連合会

平成 28 年 10 月 25 日 大阪市

- ・「宿泊予約を増やすデジタルマーケティング活用方法」

平成 29 年 3 月 8 日 大阪市

- ・「ICT 技術がもたらす旅館の更なる可能性」
- ・「インターネット予約 利益最大化を目指して」
- ・「OTA に負けない自社予約向上の秘訣」

中国支部連合会

平成 28 年 12 月 2 日 広島市

- ・「ネット予約・利益の最大化を目指して」

平成 29 年 3 月 21 日 山口市

- ・「宿泊予約を増やすデジタルマーケティング基本と実践」

四国支部連合会

平成 29 年 2 月 16 日 高松市

- ・「インバウンド市場の現状とネットを活用した集客活動」
- ・「まだ知らない？予約サイトに頼らない自社 HP の向上のヒント」

九州支部連合会

平成 29 年 2 月 13 日 鹿児島市

平成 29 年 2 月 14 日 福岡市

- ・「九州の強みを訪日市場に活かして」
- ・「訪日外国人 (FIT)」を獲得するための
デジタルマーケティングの基本 (3つのポイント)

(5) 労務委員会

平成 28 年度は委員会を 4 回開催した。

○第 1 回 平成 28 年 5 月 6 日

- ・宿泊業の生産性向上推進事業について、ワークショップの開催に向けた会場となる旅館・ホテルの選定および参加者募集などについて協議を行った。
- ・外国人労働者雇用問題について、これまで情報収集してきた内容の整理を行った。また、外国人技能実習制度について、(公財) 国際研修医協力機構を訪問し制度について話を聞かせてもらうことに決まった。

○第 2 回 平成 28 年 8 月 10 日

- ・生産性向上ワークショップの中間報告が行われた。

- ・生産性向上推進事業のモデル旅館ホテルのコンサルタント進捗状況の確認が行われた。
- ・外国人労働者雇用問題について、全旅連、日本ホテル協会、シティホテル連盟と4団体共同で「宿泊業外国人労働者協議会」が新設されることになり、各団体との調整を行うことに決まった。
- ・次回の委員会を「湯元館」で開催し、映像取りを行う事に決まった

○第3回 平成28年10月5日～6日

- ・湯元館にて、バックヤードを中心に生産性向上につながるシステムや取り組みを見学し、映像取りを行った。
- ・宿泊業外国人労働者協議会の設立が決まり、協議会での意見交換へ向けて、協会としての意見のまとめを行った。
- ・生産性向上ワークショップの発展とし、次年度以降も開催するかもしくはセミナーなどの開催を行うかについて検討された。

○第4回 平成29年12月22日

- ・宿泊業外国人労働者協議会で行われた「人手不足に関するアンケート」の結果の解説と傾向の説明が行われ、それに基づき意見交換が行われた。
- ・生産性ワークショップの結果報告を受け、とりまとめの動画・事例集に掲載する施設の選定を行った。
- ・委員1名の追加が行われた。

2. 旅館ホテル会計実務研究会

旅館ホテル経営の計数管理を徹底し、生産性と利益率を高めるため「勘定科目の統一」と「発主義に基づく月次決算の普及」について研究会で検討を進め、統一フォーマットの作成等を行った。

3. 宿泊業外国人労働者雇用促進協議会

宿泊4団体による協議会を設立し、外国人労働者の雇用促進について検討を進めた。

4. 各種委員会、検討会等への参画

- (1) 旅館団体協議会
- (2) 耐震問題対策本部
- (3) 観光立国推進協議会
- (4) ツーリズムEXPO組織委員会
- (5) ホテル・レストラン・ショー企画委員会
- (6) 政府観光局との意見交換会
- (7) 双方向交流促進委員会

- (8) 日本の宿おもてなし検定委員会
- (9) 無料公衆無線LAN整備促進協議会
- (10) 「民泊サービス」のあり方に関する検討会

5. 機関誌「日本の宿」の発行

4回機関誌「日本の宿」を発行し、会員に対し情報提供を行った。

6. HOTERES JAPAN及びFOODEX JAPANの共同開催

主催団体の一員として、平成29年2月21日（火）から24日（金）まで東京ビックサイトで開催された第45回ホテル・レストラン・ショーにおいて日本旅館協会主催セミナーとして講演「旅館業の労働生産性の革新的実践方法」（内藤耕氏）及びパネルディスカッションを開催した。

また、トレンドセミナーで、日本旅館協会会長が「旅館業の生産性向上」について講演を行った。

3月6日（火）から10日（金）まで幕張メッセで開催された、第42回FOODEX JAPANのオープニングセレモニーに出席した。

7. 保険事業の実施

昨年度に引き続き、日本旅館協会で旅館賠償責任保険、宿泊客個人賠償責任保険などを取り扱い、手数料収入により日本旅館協会の財政改善に寄与することとなった。

8. 旅館営業状況調査の実施

年間の営業状況等について実態調査を実施し、営業状況等統計調査として取りまとめた。

9. 国等への要望

自民党の「予算・税制等に関する政策懇談会」で業界としての要望を行うとともに、自民党「観光立国調査会」に出席し、旅館業の現状と課題解決に向けた方策について意見を述べた。

また、日本旅館協会顧問に就任して頂いている国会議員を中心に要望活動を実施した。